

課題別研修 in 兵庫 10月29日(土)30日(日) 関西学院大学 西宮上ヶ原キャンパス

ソーシャルワーク研修2011

～知識や技術を高めよう～

精神保健福祉士の働きが期待される場面・領域が拡大しています。精神障害や心の悩みを持つ方一人ひとりの望む暮らしの実現を目指す支援、これをひたむきに展開し、利用者の希望が叶った時の喜びは、精神保健福祉士の仕事の最大の魅力といえるでしょう。

しかし、新たな知識を得ないまま、経験のみに基づく実践をしていては、利用者に不利益をもたらしたり、権利を侵害したりしてしまう危険性も併せ持つのが精神保健福祉士の仕事とも言えます。

そこで、毎年開催しているのがソーシャルワーク研修です。

精神保健福祉士として、忘れてはならない価値を再確認しながら、新たな制度サービスや支援方法を学ぶ機会としてご活用ください。

また、「まだ精神保健福祉士の仕事の魅力が実感できない、燃え尽きてしまいそう・・・」という初任者や、精神保健福祉士を目指す学生さん向けのプログラムも用意しています。

6つのテーマを同時開催。2日間で2つのテーマを受講できますし、1日だけの参加も可能です。

勉強の秋に、ちょっと週末を利用して普段気になりながら、なかなか学べないテーマを選んでみませんか。全国各地の仲間を増やす、情報交換する良い機会にもなることは間違いありません。

●定員 各50名(先着順。定員になり次第、締切。)

●費用 構成員 1日につき：5,000円

非構成員 1日につき：7,500円

学生 1日につき：3,000円

懇親会費(10/29)：5,000円(オプション)

★学生(社会人・精神保健福祉士登録者を除く)のうち、本協会主催による「2011年度(第12回)精神保健福祉士全国統一模擬試験」を9月22日(木)までに申し込んだ方は、模試申込者特別価格(1日につき：2,000円)にてご受講いただけます。

★懇親会は、ご希望によりお申込みください。

●対象 次のいずれかに該当する方。

1. 本協会構成員(2011年度までの会費を既納)
※東日本大震災被災により年会費免除の方は会費納入不要です。申込書にてお知らせください。
2. ソーシャルワーカー(非構成員)
3. 精神保健福祉士をめざす学生

●お申込方法

1. 「受講申込書」を個人ごとに本協会までFAXしてく

ださい(原本保管のこと)。

2. 研修に係る費用は、参加証と共に送付する払込書にて所定の期限までにご送金ください。

3. 「申込み」締め切り **9月25日(日) 必着**

4. 参加証等発送日 **9月30日(金)**

●変更・参加取消

1. 変更、取り消しのご連絡は、各自保管の申込書(原本)を訂正のうえ、改めてFAXしてください。
2. 原則として参加証送付後の参加取り消し及び参加費のご返金はできません。ただし、参加費納付後の取り消しの場合は、研修終了後に当日資料を送付します。

●その他

1. テーマ1と6のみ参加者名簿を作成します。名簿には参加者全員のお名前を掲載いたしますが、勤務先名・勤務先所在地・TEL・FAXの掲載の可否は申込書にてお知らせください。
2. 宿泊のご用意はありません。
3. 災害保険等は各自ご加入ください。

今年は、6つのテーマから1日1テーマずつ、2テーマまで選んで受講いただけます！

10月29日
(1日目)

- テーマ1 深めよう権利擁護～身近に潜む人権侵害～
- テーマ2 業務指針の理解と活用
- テーマ3 障害特性の理解と支援

10月30日
(2日目)

- テーマ4 地域生活移行支援は進んでいるの？～医療・福祉の連携はこう作る！
- テーマ5 精神保健福祉士の魅力(初任者・学生向け)
- テーマ6 就労支援にかかわる精神保健福祉士

テーマ1 深めよう権利擁護～身近に潜む人権侵害～

日々の実践の中で権利擁護を意識している「実践」はどのくらいありますか？

本テーマでは、権利擁護を私たち支援者側の日常的な実践から捉えなおし、3つの講義と演習で明日からすぐに活かせる、具体的で生きた権利擁護を体得することを目標にしています。

「身近に潜む人権侵害」少しドキッとするテーマです。精神保健福祉士だからこそ、しっかりと向き合い、権利擁護についての理解を深め、明日からの実践に活かしましょう。

10月29日(土)			
10:30	開講式・オリエンテーション(受付開始 10:15～)	15:10	休憩(15分)
10:40	講義1 みんなで考える 精神障害と権利(60分) 講師：壬生明日香(広島国際大学/本協会権利擁護委員)	15:25	講義3 生活保護制度にかかわる精神保健福祉士 講師：駒野敬行(浅香山病院)(60分)
11:40	演習1(50分)	16:25	演習3(30分)
12:30	昼休み(60分)	16:55	閉講式(～17:10) 〈懇親会予定〉
13:30	講義・演習2 障害年金制度の正しい使い方(100分) 講師：青木聖久(日本福祉大学)		

テーマ2 業務指針の理解と活用

倫理綱領、業務指針の活用についての講義、グループディスカッションを通して、精神保健福祉士の理念と業務指針の活用について理解を深め、今後の実践につなげることを目的にしています。また、各自の「業務」に照らして実践を振り返り、意見交換を通して、業務指針第2版の作成につなげていきたいと考えています。

10月29日(土)			
09:30	開講式・オリエンテーション(受付開始 9:15～)	13:20	講義3 業務指針に照らした実践の再考(90分) 講師：田村綾子(聖学院大学)
09:40	講義1 精神保健福祉士の理念 ～倫理綱領を読み解く(90分) 講師：西澤利朗(目白大学)	14:50	休憩(10分)
11:10	休憩(10分)	15:00	グループディスカッション(70分)
11:20	講義2 精神保健福祉士の業務とは ～統計調査からの考察(60分) 講師：中川浩二(和歌山県庁)	16:10	アンケート記載(15分)
12:20	昼休み(60分)	16:25	閉講式(～16:40)〈懇親会予定〉

テーマ3 障害特性の理解と支援

障害者自立支援法が施行されて、早5年目となります。身体・知的・精神障害者の福祉サービスが一元化されたことにより、私たち精神保健福祉士も、さまざまな障害をお持ちの方々と数多くの出会いが生まれるようになりました。そこで本テーマでは、さまざまな障害特性の理解を促進し、日常の実践に活かしていけるような基礎知識ならびに援助技術を修得することを目的とします。皆様のご参加をお待ちしています！！

10月29日(土)			
10:00	開講式・オリエンテーション(受付開始 9:45～)	14:20	講義3 聴覚障害の理解と支援(90分) 講師：西川健一(特定非営利活動法人あさがお)
10:10	講義1 発達障害の理解と支援(90分) 講師：井上芳子(大阪府発達障害者支援センターエルムお おさか)	15:50	休憩(10分)
11:40	昼休み(60分)	16:00	講義4 多様な業務にかかわるPSWのメンタ ルヘルス(60分) 講師：山中達也(ソーシャルワークオフィスこころみ)
12:40	講義2 高次脳機能障害の理解と支援(90分) 講師：隅原聖子(広島県立障害者リハビリテーションセン ター広島県高次脳機能センター)	17:00	閉講式(～17:10) 〈懇親会予定〉
14:10	休憩(10分)		



テーマ4 地域生活移行支援は進んでいるの？～医療・福祉の連携はこう作る！

いまだに「地域移行」、されど進まない「地域移行」。マンネリ化や行き詰まりを感じている方、これから着手する方、かかわったことの無い方・・・精神保健福祉士なら無関係ではられません！

精神障害のある人が「医療の管理」から抜け出し、「望む地域での生活」を取り戻すために、精神保健福祉士は真剣に努力しているのでしょうか？当事者の声に耳を傾け、制度や事業に特化しない普遍的な課題を再確認し、私たちの役割を今一度見直してみませんか。

10月30日(日)			
09:30	開講式・オリエンテーション(受付開始 9:15～)	13:20	講義3 P SWの役割と課題の再整理(30分)
09:40	講義1 提言！～社会復帰調整官の実践から(60分)		講師：田村綾子(聖学院大学)
	講師：殿村壽敏(大阪保護観察所)	13:50	休憩(10分)
10:40	休憩(10分)	14:00	フェンクチャー：「支援のおもしろさ・難しさ」(120分)
10:50	講義2 実践紹介～訪問型生活訓練とは(90分)		講師：渡辺恵司(なごやかサロン) 岩尾 貴(石川県庁)
	講師：佐原和紀		※他ピアサポーター等調整中
	(NPO 法人やすらぎの会/本協会精神保健医療福祉委員)	16:00	総括：受講者間での話し合い(30分)
12:20	昼休み(60分)	16:30	閉講式(～16:45)

テーマ5 精神保健福祉士の魅力(初任者・学生向け)

主に、精神保健福祉士をめざす学生さんやまだ現場経験の浅い若手の精神保健福祉士を対象にしています。さまざまな分野で活躍している精神保健福祉士による講義、実践報告、シンポジウムを開催し、参加者のみなさんと交流を図り、精神保健福祉士として働くことのやりがい、楽しさ、憧れ等を一緒に考えたいと思います。

10月30日(日)			
09:30	開講式・オリエンテーション(受付開始 09:15～)	13:30	シンポジウム 精神保健福祉士の魅力(150分)
09:40	講義1 医療機関で働く精神保健福祉士(80分)		実践報告①行政機関 石井裕子(丸亀市役所)
	講師：山田 伸(聖康会病院)		②教育機関 小沼聖治(日本福祉大学)
11:00	休憩(10分)		シンポジスト：山田、元井、石井、小沼
11:10	講義2 地域生活を支援する精神保健福祉士(80分)		コーディネーター：上田幸輝(社会復帰施設アンダンテ)
	講師：元井昭紀(南空知地域生活支援センターりら)	16:00	休憩(10分)
12:30	昼休み(60分)	16:10	閉講式(～16:30)

テーマ6 就業支援にかかわる精神保健福祉士

「働きたい！」という精神障害者と、みなさまはどのようにかかわってきましたか？私たち精神保健福祉士にとって、就業支援は、大切な役割のひとつです。

本テーマでは、就業支援の理念と方法論を概念的に理解することを通して、「働きたい」という利用者の多様なニーズに応えるための基礎を学び、今後の実践に活かしていただくことを目的としています。また、障害者雇用の現状にも触れ、講義と演習を通して、理念に根ざした援助方法を習得していただければと思います。

10月30日(日)			
09:30	開講式・オリエンテーション(受付開始 9:15～)	14:15	講義と演習2 職場探しとマッチングの方法(80分)
09:40	講義1 精神障害者に対する就業支援の理論と方法		講師：金塚たかし
	講師：倉知延章(九州産業大学)(120分)		(大阪精神障害者就労支援ネットワーク JSN)
11:40	昼休み(60分)		※アシスタント：渡邊、倉知
12:40	演習1 就業相談の方法～「働きたい！」に応えるための相談・アセスメントの進め方～(80分)	15:35	休憩(15分)
	担当：倉知延章 ※アシスタント：金塚、渡邊	15:50	実践報告「精神障害者雇用トータルサポーターの支援の実際」(60分)
14:00	休憩(15分)		講師：渡邊幸恵(ハローワーク大分)
		16:50	閉講式(～17:00)

※6つのテーマともにプログラム内容及び講師は、変更となる場合もございますので、あらかじめご了承ください。

※再送の場合はいずれかに○をつけて送信してください（追加・変更・取消）



社) 日本精神保健福祉士協会「ソーシャルワーク研修 2011」係

FAX. 03-5366-2993

2011年 月 日発行

→ 必ず記入

【必須】 参加希望のテーマに☑してください					
<input type="checkbox"/> テーマ1 権利擁護 (10/29)	<input type="checkbox"/> テーマ2 業務指針 (10/29)	<input type="checkbox"/> テーマ3 障害特性 (10/29)			
<input type="checkbox"/> テーマ4 地域移行 (10/30)	<input type="checkbox"/> テーマ5 PSWの魅力 (10/30)	<input type="checkbox"/> テーマ6 就労支援 (10/30)			
【留意点】 1日1テーマです。1日のみでも、2日間でもご参加いただけます。					

→ 次に記入

氏名	ふりがな	性別	男・女	年齢	歳	必須 日中連絡のつきやすい電話番号 - -
<input type="checkbox"/> 構成員	1日 5,000円 2日間 10,000円	必須 会員番号 (-) 2011年度会費: □納入済 or □納入予定(月 日) ※未納の方は至急ご納入ください。 □東日本大震災被災により年会費免除	次の要件に該当する方は☑して「い」へお進みください。 該当しない方は「あ」にお進みください。 □参加証送付先が「PSW通信」送付先と同じで、勤務先は本協会に登録済(変更無)			
<input type="checkbox"/> 非構成員	1日 7,500円 2日間 15,000円	「あ」にお進みください。				
<input type="checkbox"/> 精神保健福祉士をめざす学生 (社会人・精神保健福祉士登録者除く)	1日 3,000円 2日間 6,000円					
精神保健福祉士全国統一模試を申込んだ <input type="checkbox"/> 精神保健福祉士をめざす学生 (社会人・精神保健福祉士登録者除く)	1日 2,000円 2日間 4,000円	必須 模擬試験の申込 □申込済 or □申込予定(月 日) ※予定の方は9/22までに申込ください。 期日を過ぎると割戻し額は適応されません。	「あ」にお進みください。			

→ 該当する方は記入

あ	参加証送付先(ご希望に☑してください) <input type="checkbox"/> 所属先 ・ <input type="checkbox"/> 自宅					
	所属先機関名 ※参加者名簿掲載などに使うため正式名称を記入ください。					
	所属先所在地(〒 -) ※郵便番号は必ずご記入ください。 都道 府県					
	TEL	FAX			携帯 番号	
	自宅現住所(〒 -) ※ご自宅を参加証等の送付先としない方は記入不要。 都道 府県					

→ 全員記入

い	オプション	10月29日開催の懇親会(5,000円)に「参加を希望される方」は、☑してください	<input type="checkbox"/> 参加します
	その他	テーマ1(権利擁護)、テーマ6(就労支援)の希望の方のみに伺います	
		参加者名簿へのご所属名、ご所属の所在地の掲載を「希望しない方」は☑してください <input type="checkbox"/> 掲載しません	演習班分けの参考として伺います PSWとしての経験年数(年)

事務局への連絡事項(手話通訳等、情報保障をご希望の方は本欄にご記入ください。手配の関係からお早目にお申込みいただければ幸いです。)

ご記入にモレがないかご確認のうえ、FAXください(特に、オプション・その他)。

<個人情報取り扱い> 本協会の個人情報保護方針および個人情報の保護に関する規程に基づき、個人情報の取得・利用を適切に行います。本研修申し込みにおいて得た個人情報は、本研修実施に伴う書類発送、研修評価に伴う調査に用い、この利用目的の範囲を超えて取り扱うことはありません。この範囲を超えて利用する場合は、本人の同意を得た上で行います。

※ 事務局記入欄(以下は記入しないでください)

受付確認	2011年 月 日 / 2011年度までの会費納入状況	納入済 ・ 未納()
受講の可否	可 ・ 不可	/ 受講決定通知の発送 月 日発送
入金確認	2011年 月 日 / 受講番号第 番 / 修了証書番号第 号	
備考欄		受付印 完了印

